

# 令和6年度 第5回 理事会議事録

日時: 令和6年9月24日(火) 19:00~20:30

場所: ZOOM(オンライン)

出席: (理事) 磯野、高村、小林(司)、井村、有泉、大西、鮎川、  
上田、平賀、鈴木、菊池、古屋、山下  
(部長、副部長) 小林(泰)、藤原、丸茂、清水

書記: 藤原

## 会員管理情報

慶事0件 弔事0件

施設数 152 会員数 946 名(施設 900 名 自宅 46 名)

磯野会長より挨拶

今年度も上半期が終わりになり、いろんな事業を着実にやってきていると思います。11月9・10日に地域リハビリテーションの人材研修を県と県リハ支援センターとリハ専門職団体で行う予定、案内は最終確認をしているところ、確認後県士会、市町村に発信される予定なのでご承知おきください。来週は、リハ・ケア大会、その後第43回関東甲信越ブロック理学療法学会に参加予定。準備委員会のスタッフも参加して、来年度に向けて準備をしていきます。中間監査の資料の作成をお願いします。

## I. 審議事項

1. 理学療法部門責任者および若手を対象とした意見交換会の開催について: 高村副会長

日時: 令和6年12月5日(木) 19時~20時半

場所: 大木記念ホール(対面のみ)

対象: 理学療法部門責任者および経験年数1~3年目の理学療法士

**審議** 県内の理学療法士間のネットワーク構築・強化ならびに管理者と若手理学療法士に県士会の理念・具体的活動を説明して理解を得る目的で開催したい。具体的な内容については会長、副会長、理事からの県士会活動案内に加え、参加人数に応じて参加者同士で交流できるような機会を考えている。また、富士東部地域の参加者が少ない場合は別途機会を設けることも想定している。グループでの意見交換も考えている。また、案内を郵送で送って、会員になっていない理学療法士にも会員になってもらうようにしていきたい。

磯野会長: 始めて見ないと変わらないので、横の繋がりがないと県士会が発展しないので、基盤を作っていく。

### 質疑

・内容はどのようにしていくのか。

→内容は高村先生、有泉先生、平賀先生で話合って決めていく。堅苦しくない形での意見交換会にしていく。また、参加人数で、内容も検討する。

### 結果

・意見交換会は承認、内容は今後詰めていく。

2. 医療・介護報酬に関する基礎的研修会開催について: 福祉保健局、医療保険部、介護保険部

医療保険部、介護保険部合同で毎年実施している研修会。社会保険制度に関する基礎的な研修内容とし、診療報酬、介護報酬の各種制度の理解を深め、専門職としての自覚を高めることを目的とする。

日時: 令和6年12月13日(金) 19:00~20:30

会場: 山梨県立青少年センター 2階 第1研修室

テーマ: 「基礎から学ぼう! 医療・介護保険制度」

講師: 医療保険 水上 卓(赤坂台病院)

介護保険 遠藤 勇志(山梨ライフケア・ホーム)

### 審議

本研修目的は医療・介護保険の基礎的な知識の習得であり、1~3年目経験の士会員を推奨。2024年度は、医療・介護・福祉の報酬が同時に改定される6年に一度の年のため、改定のポイントを少し交えながら診療・介護保険制度の基礎となる部分を中心にお伝えする。また、「認定・専門理学療法士更点数1.5点」、もしくは「登理学療法士更新ポイントカリキュラムコード区分1-8の【医療保険サービスと理学療法】1.5ポイント」のポイント付与対象の研修会としたい。研修会終了時には参加者にアンケートの実施を予定。制度関連の研修会の性質上、具体的な質疑応答に対しては、原則、参加申し込み時の事前質問に回答する形式としたい。士会としての回答となるため、質問内容によって、改めて協議をさせて頂く。

### 質疑

・特になし。

### 結果

・承認

3. 山梨県理学療法士会承認セミナー開催について: 生涯学習局

① 令和6年9月27日(金) 開始 17:30~終了 18:30

会場: 山梨リハビリテーション病院

講師: 笠井雄太(山梨リハビリテーション病院)

内容: 地域リハビリテーション

カリキュラムコード: 14-165(地域医療と理学療法)

② 令和6年10月1日(金) 開始 17:30~終了 18:30

会場: 山梨リハビリテーション病院

講師: 中嶋将人(山梨リハビリテーション病院)

内容: ACL 損傷患者における患部外トレーニング

カリキュラムコード: 7-97(疼痛管理)

### 審議

・院内勉強会をポイント申請対象にしたい。

### 質疑

・特になし。

### 結果

・2件の研修会を承認

#### 4. 令和6年度公開講座について:事務管理局広報部

ヴァンフォーレススポーツクラブに協力を仰ぎ、親子で行う身体のワークショップ企画を実施予定。理学療法(士)の啓発を念頭に置き、青少年の健全な発育に係る事業として、打ち合わせを行っている。費用の見積もりは、企画・運営費(会場費、講師料、弁当代、試合観戦、参加賞等全て込み)として、550,000円程度。

開催日:11月3日(日) 9:00~13:45

テーマ:身体のスペシャリストと学ぶ親子『カラダ』ワークショップ(仮)

##### 審議

対象:小学1~6年生親子 約30組60名

内容:広報グッズ・PT協会のリーフレット配布・PTのアジリティ&ラン教室、VFKリズム運動、プロ選手の見学、食育、ホームゲーム観戦(\*内容は変更する可能性があります)

感染症対策について、運動を中心とした内容であるため、ソーシャルディスタンスを確保した上で、適時マスク非着用場面があっても良いか。

##### 質疑

- ・定員を30組(60名)から増やせますか。  
→打ち合わせしてみないと分からない。低学年だと親がいると進みやすく、またVF側のサポートが追いつかないこともあるので30組が妥当か。増やせるか打ち合わせしてみる。
- ・VFファンから、この取り組みをXで発信しても良いのでは。  
→検討する。
- ・定員を超えた場合の選考基準、以前の参加者もどのように扱うのか。  
→運営はVFで行っていたので選考基準などは確認する。新規サポーターを獲得したかったのでスクール以外の参加者、1-6年生、男女比で選考していた。
- ・屋外でPTの旗を立ててPR出来ていたのでは、屋内だとできないので考えてもらいたい。  
→天候については昨年寒くて大変だったので、屋内で検討している。
- ・スタッフについては運営を公募  
→担当者を検討する。
- ・言語聴覚士会が試合ハーフタイムでグラウンドを回っていたことがあるが、そのようなことはできるのか。  
→ST士会でVFスタッフと知り合いがいて、テントを立ててチラシ配ってグラウンドを回った。金額がかかるどころ半額くらい落とした。新聞以外にも方法があればいいのではないか。

##### 結果

- ・公開講座については承認
- ・参加人数、PTの協力などを検討して進めていく。

#### 5. 第1回学術研修会

9月1日に開催予定だったが、台風10号の影響により開催

日程を延期した。日程を再調整して12月1日とした。

##### 審議

日程を12月1日(日)10~16時にした。

##### 質問

特になし。

##### 結果

変更した日程で進めていく。

## II. 報告事項

### 1. 会議報告:がんリハ推進委員会

1. 令和6年度山梨県がんリハビリテーション推進委員会第1回委員会報告

開催日時:令和6年9月6日18:30~19:40 Zoom

確認・報告事項

1) 委員の確認(敬称略)

作業療法士会...三瀬(協議会長)、磯野(協議会事務局長)

理学療法士会...磯野、小林、上田、山田

言語聴覚士会...赤池、中嶋

山梨県健康増進課...渡辺、清水

2) 山梨県より

令和6年度研修事業について説明。昨年度委員会での確認の通り、就労・両立支援をテーマとして審議いただきたい。対面開催の可否について検討いただきたい。

#### ●検討事項

1) 令和6年度研修事業の検討

テーマ:令和6年度のテーマは「就労・両立支援」として計画を進める

講師の検討

県民公開講座 講師案

第1候補 東海大学医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学 助教 古屋佑子先生

第2候補 中国労災病院 医師 豊田章宏先生

\*第1候補から打診する。(山田)

講演テーマ

がんサバイバーの就労・両立支援の日常診療の中での支援のポイント

専門職研修 講師案

山梨県内企業で就労支援を実践されている産業保健師から活動内容の紹介。リハ専門職に求められる内容を含めてご講演をいただく(打診:中嶋委員)

日程

1~3月の土日、2/1~2以外(リハ専門職合同学術大会の為)で日程調整を行う。

開催形式

対面開催とする。感染の状況によりリモートへ切り替える。

会場案

県立文学館、甲府市民会館(6か月前予約)、県立図書館、ぴゅあ総合、かいてらす

100名収容規模の会場を確保する(小林事務局長)

2) 次回会議日程:11月6日 18:30~ オンライン会議

## 2: 令和6年度第3回がんリハビリテーション推進委員会 会議報告

開催日時: 令和6年9月11日(水) 19:00-20:20 Zoom

参加者(敬称略)

山田洋二委員長(帝京科学大学)、遠藤浩委員(山梨大学医学部附属病院)、中島秀太委員(山梨県立中央病院)、宮下良美委員(どちペインクリニック)、上田 修理事(恵信リハビリテーション病院)、がんフォーラム山梨 若尾様、雨宮様

### ●議事内容

1) NPO 法人がんフォーラム山梨主催「山梨がんフォーラム」への参加(10/6、12/22)について

2) 2025年3月11日 がんリハ研修会(仮)について  
講師 静岡がんセンター 米永悠佑先生(PT)、田尻寿子先生(OT)

### ●審議事項

1) 2024年10月6日がんフォーラム山梨の詳細を若尾様・雨宮様と協議

ロコモ評価、リンパ浮腫相談のブースを出展予定

2) 2025年3月11日がんリハ研修会(仮)の会場について  
大木記念ホールでどうか利用料金の確認。研修会后、懇親会を行うか講師と相談。

次回会議日程: 10月23日 19時-20時

### 質疑

・特になし。

## 3. 「RUN 伴やまなし 2024」参加報告: 認知症対策委員会

9月21日(土) 8:30~16:00 イオンモール甲府昭和さくら広場にて「RUN 伴やまなし 2024」のイベントに部員4名で参加した。山梨県理学療法士会からは展示ブース、ロコモチェック、グッズ配布、15分間の団体PR・活動紹介。

ロコモチェックだけでなく運動などの相談も行った。相談内容は運動指導が主であったが、他団体から「台(40cm 30cm 20cm 10cm)の貸し出しがあるか」、「講師として老健などに来てほしい」との意見があり、対応として県士会 HP から問い合わせを行ってほしいことを伝えた。グッズは、広報部からエコバックやペン、理学療法ガイド等の冊子を袋詰めまでして頂いた。ピブス6着や上り旗もお借りし広報活動が行えた。68名を4人で対応したが、次年度は人数を増やしたい。

### 質疑

・去年のよっちゃばれ広場の時との違いは。

→イオンのメインの通りだったので、一般の方々も多く参加してくれた。広報活動としてはとても良かった。

## 4. 第15回訪問リハ・地域リーダー会議への出席報告(リハビリテーション専門職団体協議会主催): 訪問理学療法委員会

日時: 令和6年8月24日(土) 9:30~12:00

方法: Web 開催(ZOOM ミーティング使用)

内容: リハビリテーション専門職団体協議会の活動報告。

訪問によるリハビリテーションの最新動向について各団体の代表・国政から情報提供。グループワークにて、実務者研修会の開催状況・トリプル改定を受けての影響、地域リーダーの再構築へ向けた意見交換。実務者研修会の要件・名簿・報告書について。

### 感想

大阪府大東市長の逢坂伸子氏と訪問リハビリテーション振興財団理事長の半田一登氏の両氏から、「地域でリハビリテーションするのではなく、地域をリハビリテーションする」というメッセージが印象的であった。生活に関わるあらゆる人々や機関、組織がリハビリテーションの立場から協力し合う事の重要性を改めて感じた。

実務者研修会の開催状況においては、全国的にはWeb開催が多く、昨年度より徐々に対面に戻し、今年度は対面で行う地域が多い様子であった。山梨県では、昨年度は対面開催にし、参加者の確保が難しかったが、今年度も対面で開催していく予定。トリプル改定を受けての影響においては、介護予防訪問リハビリテーションの長期利用の適正化(利用開始日の属する月から12月超)における減算を回避する為に、リハビリテーション会議やLIFE提出をしている地域が多いとの事。その為、会議や書類業務に時間を割く事が多くなっている。また、新設の口腔連携強化加算や認知症短期集中リハ加算においては、導入の検討段階や情報収集段階の地域が多かった。今回の改定を受けての影響においては、山梨県内でも実態の把握や情報提供が必要と考え、今年度は訪問リハビリテーション実態調査をアンケート形式で行う予定。

地域での訪問リハビリテーションのニーズは確実に高まっている。個々の生活に対するの希望を実現する事、地域ごとに違う課題を知る事、他職種連携や市町村の行政を巻き込む事を意識して、日頃の業務に従事していきたい。訪問理学療法委員会(訪問リハビリテーション委員会)でも啓発する委員会活動をしていきたい。

### 質疑

・特になし

## 5. 活動報告: スポーツ理学療法部

1) 第78回スポーツ理学療法勉強会について

開催日: 令和6年9月3日(火) 19:00~21:00 ZOOM

テーマ: 「アスリートのメンタルヘルス支援~指導者やトレーナーに知っていただきたいポイント~」

講師: 北里大学メディカルセンター 精神科 副部長 山本宏明先生

参加者: 51人(理学療法士39人、理学療法学生3人、スポーツ指導者9人)

理学療法士や学生の他、サッカー、バレーボール、柔道、ウエイトリフティング、レスリングの指導者の皆様方の参加もあった。内容もさることながら多くの質問もあり好評のうちに終わった。

2) 関東甲信越ブロック協議会スポーツ関連事業検討委員会について

開催日：令和6年10月6日（日）10:00～12:00  
開始場所：幕張メッセ（千葉県）国際会議場会議室 204  
※第43回関東甲信越ブロック理学療法士学会期間中に開催

出席予定者：関東甲信越ブロックスポーツ関連事業運営委員会担当者（各都県から1人で計10人）  
本年度は現地開催となった。スポーツ理学療法部長の小林幸一郎が出席することとなった。

6. 調査研究部から  
山梨県理学療法士会に対する意識調査 集計結果について  
回答数：272件

保存先：LINEWORKS 監事・理事・委員長のトークのフォルダ、第5回理事会、議題提出フォルダ内

#### 質疑・意見

- ・できれば、まとめた先生から意見をもらって、対応などをいただきました。これから、理事も確認していただいて、きちんと対応していく、答えていけるようにして、取りっぱなしにならないようにしていきたい。来月の理事会でもう一度取り上げたい。

7. 社会局 委託事業部

「令和6年度 介護講座」の講師依頼について

日 時：令和6年12月3日（火）9：30～12：30

テーマ：本人の力を引き出す介助の方法 ～寝返り、起き上がり、移乗等～

内 容：介助に必要な基礎知識、日常生活動作の介助方法

対象者：家族介助者

赤坂台病院 堀内聖也先生を推薦した。

#### 質疑

- ・特になし。

### Ⅲ. 連絡事項

1. 事務管理局より

- ①事務所について：エアコンが故障しております。業者へ修理依頼をしている状況です。
- ②事務管理局への依頼について：事務局への依頼が多々ありますが、部局等がはっきり分からない部員からの依頼や不備の多い書類等があります。今後は、部長もしくは局長が依頼内容を確認していただき、部長もしくは局長からの依頼とさせていただきます。
- ③パソコンについて：各部局のパソコンの状況把握のため、Google フォームを作成しました。LINEWORKS のトークで調査依頼を送らせていただきますので、返信をお願いします。
- ④中間監査について：中間監査報告は LINEWORKS の「理事」のトークのフォルダ内に「監査関係」のフォルダを用意しました。会長・副会長・各局および常設委員会でそれぞれ原本をコピーし、赤字で入力しそれぞれ

フォルダ内に保存をお願いします。期日は10月16日（火）まででお願いします。次回 理事会にて審議とさせていただきます。

### Ⅳ. その他

1. 磯野会長

- ・LINEWORKS のカレンダーに、各部局がそれぞれカレンダーの予定に入れて県士会の活動が共有できるようにしたい。
- ・HPに関プロの準備委員会の活動の枠を作って、動画やポスターを載せながら活動を発信できて、X でも連動して発信しても良い。

2. 財務部

- ・出納長など入れていただきありがとうございます。中間監査があるので、またアナウンスしていきます。

3. 有泉副会長

10月9日10日に参議議員の田中先生が山梨に来県し各施設を回る予定。9日の夜に田中先生の講演を企画している。詳細につきましては、小林渉外部長で詰めていく。会場は小瀬武道館の第1会議室、講演19～20時、連盟の先生、OT・STの連盟にも声をかけていく。

4. 小林副会長

第44回のポスターができ上がったので、関プロで広報活動をしていく。

次回予定：10月22日（火）19:00～